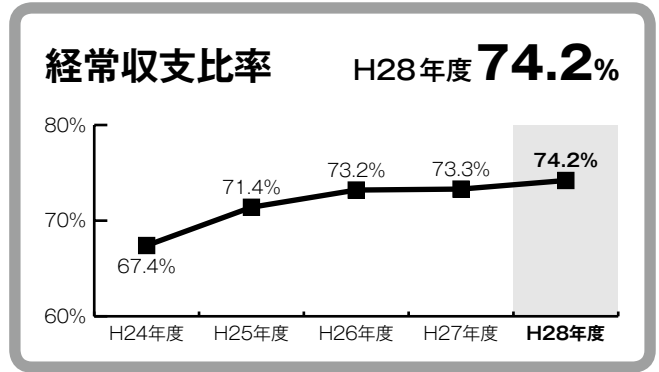
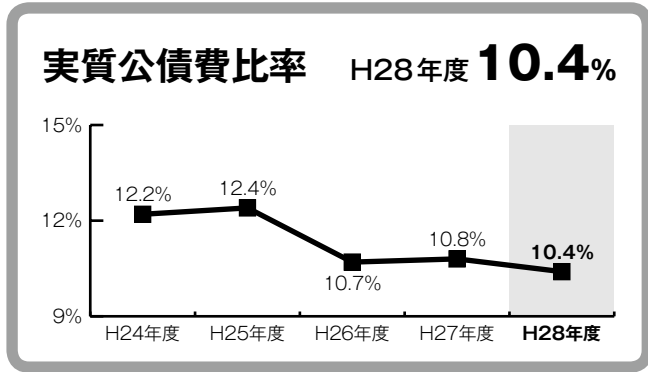


### 3 財政指標

実質公債費比率（18%を超えてしまうと、さまざまな制限や財政再生計画の策定などが義務付けられる）は10.4%（昨年度決算10.8%）。財政構造の弾力性を計る指標である経常収支比率は74.2%（前年73.3%）で前年を0.9%上回っていますが、80%までが適正比率であることから、財政構造の改善が確認されています。



平成28年度

# 決算

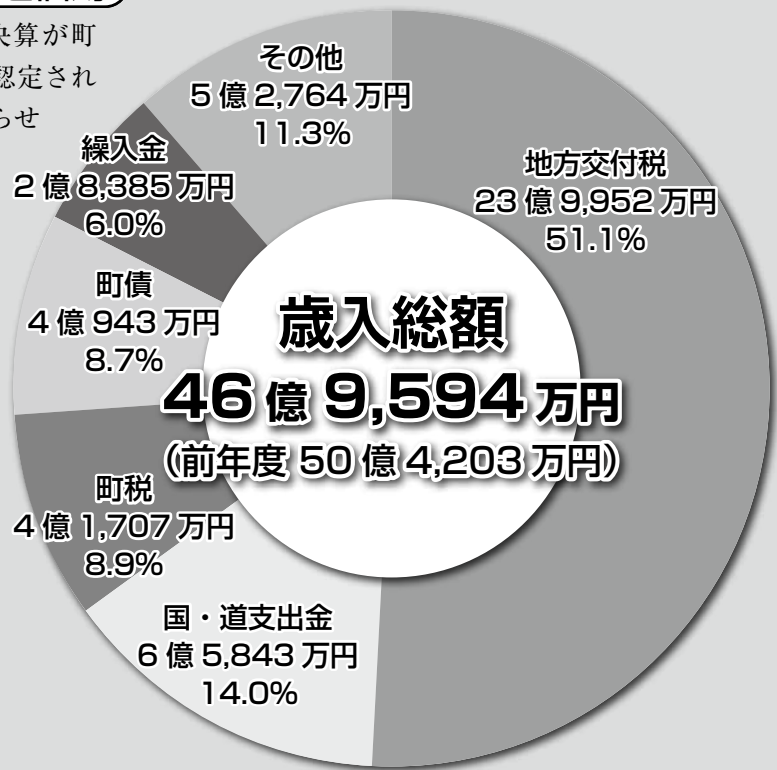
#### まちの財政通信簿

平成28年度決算が町議会9月会議で認定されましたのでお知らせします。

### 1 一般会計 歳入

歳入執行の主な特徴として、町税が、漁業所得および法人収益の増額、地方交付税も特別交付税分として地域おこし協力隊の活動に要する経費として2,000万円増額となりました。

また、投資的事業が前年度より減額したことから、地方債においても6億2,062万円の減額（昨年比60.2%減）となりましたが、基金からの繰入金が2億5,142万円増額となり、歳入総額は、前年度と比較して3億4,609万円の減額となりました。



### 5 特別会計

区分	歳入総額	歳出総額	実質収支	一般会計繰入金
簡易水道事業特別会計	2億704万円	2億704万円		1億3,813万円
公共下水道事業特別会計	2億7,238万円	2億7,238万円		1億8,976万円
国民健康保険事業特別会計	6億2,553万円	6億2,517万円	36万円	9,414万円
後期高齢者保健事業特別会計	1億3,969万円	1億3,940万円	65万円	1億796万円
介護保険事業特別会計	5億283万円	5億283万円		7,460万円
総合保健福祉施設事業特別会計	2億5,758万円	2億5,758万円		8,884万円

◎町債の残高(昨年度末) 96億7,398万円⇒**92億5,003万円**(4億2,395万円減額)

◎基金の残高(昨年度末) 42億6,987万円⇒**40億5,847万円**(2億1,140万円減額)